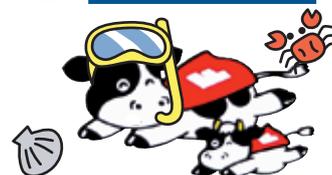


ふくおが

7月



ふくおか県酪農業協同組合 令和3年度(第15回)通常総会



ふくおか県酪農業協同組合 令和3年度(第15回)通常総会

組合トピックス	1~6	コラム	8~9
MOMOステーション	6~7	色々問答	10

ふくおか県酪農業協同組合 令和三年度通常総会を開催！

去る六月二十九日(水)「筑紫野市文化会館」において、ふくおか県酪農業協同組合の令和三年度通常総会が開催されました。

今回も、新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、組合員の皆様には可能な限り出席をご遠慮いただき、書面議決書での意思表示をお願いしました。また来賓の方にも、ご列席をご遠慮いただき、最小限の人数での総会開催となりました。

冒頭、草場哲治組合長の挨拶のあと、議長には中垣広之氏(久留米支所)を選任し、第一号議案から第五号議案が上程され、いずれも原案通り承認されました。

さて、令和三年度においても新型コロナウイルス感染症は、新規感染者数の急拡大と減少を繰り返したことから、引き続き社会経済活動が制限された一年となりました。

酪農乳業を振り返りますと、コロナ禍による牛乳・乳製品の需要減少の影響が長期化しており、脱脂粉乳やバターの過剰在庫問題への対応が急務である中、全国の生産乳量は天候要因もあり増産基調で推移し、Jミルクは年末年始に、五千トンの処理不可能乳が発生するとの見通しを発表する等かつてない危機的な状況に直面しました。結果的には、首相会見などでの応援消費の呼びかけや、酪農家の出荷制限と乳業者の最大限の乳製品処理等の取組により、危惧された処理不可能乳の発生は回避することができました。

県下酪農は、九年ぶりに前年並みの生乳生産量を維持したものの、中国の旺盛な購買意欲や海上運賃の上昇などに加え、燃料・飼料・生産資材価格も上昇しました。また、副産物価格の下落等も重なり酪農

経営を取り巻く環境が急激に悪化したことや、高齢化等による酪農経営からの離脱と乳牛飼養頭数の減少等が組合の事業実績にも大きな影響を与えました。

このような状況の中、酪農が将来に向けて持続できるよう、生乳生産基盤の維持・拡大と酪農活性化への取組みを更に強化しなければなりません。また、緊急に取り組むべき多くの課題に直面しており、各事業への取組み推進と併せて、専任指導員と乳牛診療所体制の充実と、関係機関連携による指導体制の強化に努めてまいります。

第五次三カ年計画の三年目となる今年の計画については、これまで以上に厳しい状況下での計画となりますが、酪農を取り巻く情勢の変化に対応できる足腰の強い酪農経営を目指し、酪農基盤の維持強化のための事業に取り組んでまいります。

役員一同、酪農の発展に寄与できるよう、業務に邁進して参りますので、今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務・事業実績

区分	項目	令和2年度	令和3年度
財務	事業利益 (千円)	12,049	5,973
	経常利益 (千円)	17,938	14,515
	当期利益金 (千円)	22,438	12,115
	自己資本比率 (%)	42.00	42.69
販売	受託販売乳量 (トン)	72,256	72,253
	生乳販売高 (千円)	8,064,681	8,052,638
購買	購買品供給量 (トン)	47,261	44,636
	購買品供給高 (千円)	3,163,677	3,449,246



令和二年度 乳質優良者七十二名受賞

令和三年度乳質優良者表彰は、月二回の定期検査値の配点積上げ方式により審査を行い、最優秀賞には、福岡支所の松永慎也さん、優秀賞には、福岡支所の野田貞治さん、久留米支所の秋吉信義さん、江上正生さん、安丸英宏さん、優良賞には六七名の方が受賞されました。

また、特別賞（一〇年連続ノーペナルティー）として、福岡支所の松永慎也さんと久留米支所の木庭健一さんが受賞されました。（乳質優良表彰者：表一のとおり）
今年も昨年に引き続きコロナウイルス感染症予防のため、組合総会後の表彰式を中止とさせていただきますでしたが、受賞者の方には、賞状及び賞品併せて全酪連、全畜連、北九州くみあい飼料からの副賞を御贈りいたしました。
引き続き「食の安心・安全」へ向けた、なお一層の乳質向上への取り組みをお願いいたします。

表1：令和3年度乳質優良表彰者一覧表

ふくおか県酪農業協同組合

NO.	支所名	組合員略名	表彰	配点	連続回数	NO.	支所名	組合員略名	表彰	配点	連続回数
1	福岡	松永 慎也	最優秀賞	2,320	10	37	福岡	笠 直哉	優良賞	2,020	3
2	福岡	野田 貞治	優秀賞	2,295	5	38	久留米	堀田 孝春	優良賞	2,010	2
3	久留米	秋吉 信義	優秀賞	2,285	3	39	福岡	小島 興人	優良賞	2,000	1
4	久留米	江上 正生	優秀賞	2,275	15	40	飯塚	神崎 宏昭	優良賞	1,995	4
5	久留米	安丸 英宏	優秀賞	2,275	6	41	福岡	手島 宏	優良賞	1,995	1
6	福岡	森田 純一郎	優良賞	2,260	9	42	福岡	濱地 邦夫	優良賞	1,990	4
7	飯塚	国広 隆一	優良賞	2,260	1	43	久留米	末継 正勝	優良賞	1,980	3
8	飯塚	森下 団藏	優良賞	2,255	4	44	久留米	新栄ファーム	優良賞	1,970	2
9	久留米	平田 実	優良賞	2,250	1	45	久留米	中野 繁利	優良賞	1,965	4
10	福岡	藤井 正剛	優良賞	2,230	8	46	久留米	中島 清	優良賞	1,950	2
11	飯塚	森田 勉	優良賞	2,205	1	47	久留米	堀内 潤一	優良賞	1,940	2
12	飯塚	原田 政博	優良賞	2,200	15	48	久留米	内堀 誠	優良賞	1,930	6
13	久留米	カクタファーム	優良賞	2,200	2	49	福岡	福ファーム	優良賞	1,925	1
14	福岡	有田 徹	優良賞	2,180	6	50	久留米	中村 博之	優良賞	1,920	11
15	久留米	高良 和幸	優良賞	2,165	2	51	福岡	波多江 正好	優良賞	1,920	4
16	飯塚	竹本 貞敏	優良賞	2,160	9	52	福岡	今村 学	優良賞	1,920	4
17	久留米	池田 健治	優良賞	2,160	2	53	飯塚	中村 秀貴	優良賞	1,915	9
18	久留米	田中 信義	優良賞	2,155	3	54	飯塚	木戸 健	優良賞	1,915	4
19	福岡	吉村 重也	優良賞	2,140	1	55	久留米	椿 富生	優良賞	1,915	1
20	久留米	池松 和幸	優良賞	2,120	5	56	飯塚	穂坂 精樹	優良賞	1,900	3
21	飯塚	江藤 秀樹	優良賞	2,120	5	57	飯塚	大村 義徳	優良賞	1,895	4
22	久留米	坂井 彰	優良賞	2,115	6	58	久留米	本山 龍一	優良賞	1,895	1
23	久留米	大石 信	優良賞	2,110	6	59	久留米	砥板 国敏	優良賞	1,895	1
24	飯塚	楠木酪農松野竜大	優良賞	2,100	2	60	福岡	重富 康則	優良賞	1,870	2
25	久留米	岩下 寿秀	優良賞	2,090	11	61	飯塚	辻 徳政	優良賞	1,855	1
26	飯塚	浜崎 留久	優良賞	2,090	2	62	久留米	中尾 洋一	優良賞	1,835	3
27	久留米	内田 健二郎	優良賞	2,085	7	63	久留米	弓削 貴裕	優良賞	1,835	1
28	久留米	鶴 広文	優良賞	2,080	2	64	久留米	森光 力	優良賞	1,830	6
29	久留米	羽野 浩	優良賞	2,075	3	65	久留米	倉光 靖夫	優良賞	1,830	1
30	久留米	平井 正広	優良賞	2,075	1	66	久留米	今村ふれあい牧場	優良賞	1,815	1
31	久留米	倉重ファーム	優良賞	2,065	2	67	飯塚	大石 光晴	優良賞	1,735	2
32	久留米	野村 功	優良賞	2,065	1	68	久留米	椿 成弘	優良賞	1,685	6
33	久留米	石井 延明	優良賞	2,065	1	69	久留米	成清牧場	優良賞	1,680	1
34	飯塚	藤井牧場	優良賞	2,065	1	70	飯塚	本田 二三	優良賞	1,645	1
35	久留米	木庭 健一	優良賞	2,050	10	71	久留米	安丸 富士男	優良賞	1,535	4
36	久留米	大塚 泰幸	優良賞	2,045	2	72	久留米	古賀 啓二	優良賞	1,510	1

定期検査（乳脂肪分・無脂固形分・体細胞数・細菌数）における年間ノーペナルティー者 72名（昨年度72名）

特別賞表彰者一覧表（10年連続ノーペナルティー組合員）

支所	組合員略名	連続回数	支所	組合員略名	連続回数
福岡支所	松永 慎也	10	久留米支所	木庭 健一	10

定期検査（乳脂肪分・無脂固形分・体細胞数・細菌数）における10年間ノーペナルティー組合員

令和4年度 第1四半期の生乳生産状況

新型コロナウイルスの影響等による海上輸送を始めとする物流の混乱、中国・新興国の畜産需要の高まり等から飼料価格は高止まりを続け、また、拍車をかけるようにロシア・ウクライナ情勢、日米の金利格差拡大により為替相場は円安・ドル高に推移し、飼料価格の値上げに歯止めがかからない状況にあります。

このような飼料情勢を受け、第1四半期に四戸の廃業者もあり、第1四半期の生乳生産状況は、一八、一六五トンと対前年実績比九五・七%となりました。

また、六月に組合員からの今年度生乳出荷目標数量の報告を積み上げた結果、七〇、五八二トン（前年比九七・七%）と今後も廃業者が発生すること等から昨年を大きく下回る見込みとなり、この数量を本組合における生乳出荷見込数量として九州生乳販連へ報告しました。

このような状況の中、組合も微

力ながら生産基盤強化・維持のため各種事業の実施、飼料対策として全国連と連携し輸入粗飼料や乾乳飼料、添加物などのキャンペーンを七月～九月に実施します。暑熱期の飼養管理には、万全を期していただきますようお願いいたします。

令和4年度 組合の生乳生産(第1・四半期)

単位=トン・%

支所	受託乳量	前年比	前年廃業除く対比
福岡支所計	5,415	96.6	98.3
久留米支所	10,029	97.0	98.5
飯塚支所計	2,720	89.4	92.9
組合合計	18,165	95.7	97.6

注) トン未満を四捨五入のため計が一致しないことがあります。

酪政連 福岡県支部連合会 第五十九回定時総会を開催

第五十九回の日本酪農政治連盟

福岡県支部連合会定時総会が四月二十二日に開催されました。

当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ふくおか県酪協本所と各支所間のWEB会議形式での開催とし、三支部より十八名(本人出席十六名、委任状二名)の代議員の出席のもと、第一号議案より第三号議案まで慎重審議のう

え原案通り可決決定されました。

なお、令和四年度の重点政策を酪農生産資材の円滑な供給と高騰した生産資材への対応・支援、牛乳・乳製品需要の拡大施策、指定団体機能の維持、酪農ヘルパー対策、家畜排泄物処理施設等対策、生産基盤強化・働き方改革等対策、自給飼料確保対策と決定しました。

「牛乳について学びようオンラインセミナー」の開催

六月十三日福岡市中央区今泉のやずやキッチンスタジオにてオンラインイベントを開催しました。MCにブルーリバーの青木さん、料理の実演には県酪HPのレシピを考案して頂いている沖田先生を迎え、楽しく牛乳の栄養や美味しさを伝えたり、父の日に乳を贈ろうキャンペーンのPRや父の日フォトコンテストの告知などを実施しました。

また、福岡支所の組合員の片峰さんにも参加頂き、牛乳の良さを説明や、参加者の方と意見交換など、酪農家と消費者の方と直接の

交流を図ることができ、酪農理解醸成や消費拡大につながる有意義なイベントとなりました。



「ハッピーミルクフェスタ2022」開催

六月四日、九州生乳販連主催の「九州 Love Milk Club Presents FM Fukuoka ハッピーミルクフェスタ2022」がイオンモール福岡にて開催されました。今年度は九州酪農青女会議が参加し、各県の酪農家さんにご協力いただき、リーフレットの配布を行いました。会場では、模擬搾乳牛「く



★子牛コーナー

るみちゃん」による搾乳コーナーや、試飲コーナーが設けられ、消費者へ牛乳の美味しさ・大切さを直接訴えることができました。その他、酪農体験スタンプラリーや、牛乳クイズ大会、牛乳トークショーなど数多くの催しも行われ、多くの人で賑わいました。



★牛さんのエサコーナー

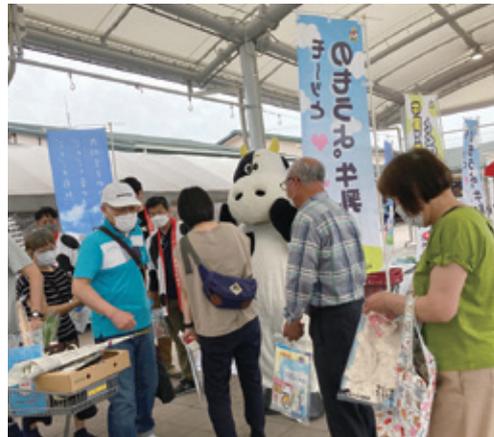


★トークショー (吉田委員長)

道の駅くるめで消費者交流 & 久留米市長訪問(消費拡大活動)

六月一日の「牛乳の日」にJ A くるめ酪農部会の生産者を中心に、久留米市職員・J A 職員・県酪職員と牛乳のP R 活動(牛乳の無料配布)を道の駅くるめで行いました。消費者に県産牛乳を少しでも多く飲んでもらえるよう声掛けを行いました。牛乳の大切さを伝えることが出来ました。

同日には、久留米市役所にて原口市長へ牛乳を贈呈し、酪農情勢の厳しさを伝え支援を要請、原口市長より「今後も牛乳の販売に関するさまざまな問題を検討し、酪農化支援への協議を続けていく」との返事を頂き、消費拡大活動につながる交流会、また貴重な意見交換が出来ました。



新人職員紹介

山川 葉奈

四月から福岡診療所に配属となりました。獣医師の山川葉奈と申します。沖縄県出身で、この春に山口大学を卒業し入組いたしました。趣味は国内・海外旅行とサッカー観戦で、大学ではフットサルのサークルに所属していました。

大学一年生から、動物と農家さんの両者をサポートできる産業動物獣医師の仕事に憧れており、ようやくスタートラインに立てたことを嬉しく思っています。至らぬ点多々あるかとは思いますが、一日も早く一人前の獣医師になれるよう精進いたしますので、ご指導のほどよろしくお願いたします。

小金丸 陽香

六月一日より福岡乳牛診療人工授精所に配属されました小金丸陽香です。農業高校を卒業後、酪農学園大学に進学し、乳牛の子牛・育成の管理を勉強しました。共進会も好きで、福岡の酪農家さんにお世話になり、色々な経験をさせていただきました。

北海道で授精師をしていたこともあり、初めてではありませんがこれから多くの専門知識と技術を身に付け一日でも早く戦力になり、皆さまのお役に立てるよう努力してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いたします。



(左より 人工授精師 小金丸、獣医師 山川)

頑張る酪農家紹介

久留米支所 金納 時久さん

① 就農にいたるまで

私は、農業高校を卒業し、大学では畜産学科に進学しました。卒業後は地元企業に就職しましたが、祖父のリタイアをきっかけに思い切ってサラリーマンから牛乳を生産する側の酪農後継者として就農しました。経営の規模は経産牛三〇頭、育成牛三頭で、WCS三四〇a(自家二〇〇a、委託四〇a)、稲四〇a、小麦二〇a、イタリアン二〇〇aを作付けしています。

② 取組

特に粗飼料について力を入れて取り組んでいます。

私の牧場では、分娩前後の低カルシウム血症による事故が多発して



おり、イタリアンサイレージの分析を行ったところ、カリウムが基準値を超えており、乾乳牛への給与を停止したところ収まりました。

あわせて牛の選び食いが直らず、成分が安定しない問題にも直面しましたが、乾草の細断により、選り食いも軽減し、成分も安定しました

③ カリウム

今後の酪農情勢、どうなるかわかりませんが、周りの酪農家の皆様と協力しながら出来ることを二つ三つ取り組み、この状況を改善できるように努力していきたいと思えます。

「令和4年夏ギフト」のご案内

◆ギフト受付期間◆

令和4年7月4日(月)～8月10日(水)

牛乳、乳製品消費拡大運動の一環として、本年度も夏ギフトを販売いたします。組合員、役職員の皆様ご協力の程、よろしくお願い致します。



酪農共済給付金のご請求、忘れていませんか??

ちょっとしたケガで病院に行ったことはありませんか? 事故や病気にあわれたらお気軽にご相談ください。また、いつでも加入することが出来ます。お問い合わせは各支所まで。



例



病気で入院や手術をした



ケガで通院や入院・手術をした

バルククーラー室外機(コンデンサー)の点検を!!

生乳の初回投入1時間以内に10℃以下、さらに1時間以内に4.4℃以下に冷却、追加投入時10℃を超えていませんか?

夏を向かえ冷却能力が落ちる季節です。バルククーラーを点検しましょう。



コンデンサーが目詰まりすると、冷却に時間がかかり、細菌数の増加や電気代アップにつながります。

ごみやほこりをエアブラシなどで取り除きましょう! また、定期的に点検を実施しましょう。

MOMOステーション

(ふくおか県酪農青年女性会議ニュース)

Vol.194



③ふくおか県酪農青年吉田委員長から酪政連会長へ



①大山委員長より九州各県からの要望書を提出



②全県の青年女性会議委員長と九販連・酪政連

九州各県の農青年女性会議から要望書提出

五月二十五日(水)、九州・沖縄各県の酪農青年女性会議は、九州生乳販連と九州酪農政治連盟協議会へ、酪農経営改善に向けた要望書を提出し、飼料等生産費が高騰し経営難に陥る酪農家が増えていることから、乳価への価格転嫁と早急な経営支援策を訴えました。九州青女を代表して大山委員長より、「酪農家が将来に希望を持って搾れる環境整備が早急に必要だ」という切実な声を届け、九州生乳販連の中村会長、九州酪政連の宮本会長より上部団体へしっかりと発信していくという前向きな回答を頂きました。

MOMOステーション

(ふくおか県酪農青年女性会議ニュース)

西福岡女性部 活動報告

みなさん コロナ禍いかがお過ごしですか。西福岡女性部です。

ここ数年コロナで女性部の活動もままならなかったのですが、四月十八日に久しぶりに総会を開催致しました。

名称も糸島女性部から西福岡女性部に改めまして、女性部員一五名で新たに活動をスタートしました。総会でみんなに会うのも久しぶりだったので、話に花が咲いていました。また六月十九日は、糸島みるくぷらんとドライブスルーのイベントに便乗させて頂いて「父の日キャンペーン」を行いました。もっともっとおいしい牛乳を消費者の方々に飲んで頂けるように、ミルメーカーやパンフレット



を配布しました。当日はお天気も良く、たくさん牛乳のPRができました。

久留米青年部 朝倉支部

森裕介

皆さんこんにちは。久留米青年部朝倉支部の森裕介です。

朝倉支部は現在七名で活動しています。昨年度は新型コロナウイルスの影響で様々な行事が残念ながら中止となってしまうましたが、今年度こそは視察研修やバーンミーティング等活動を行ってほしいと思います。

今回は私が地元で行っている活動についてお話したいと思います。私は地元の農協青年部に所属しているのですが、昨年度より草刈り作業の受託を始めました。経緯としては、農家さんの高齢化や気温の上昇により年々作業が困難になっており、青年部が力になれないかと申し出て始めました。

皆さんのご理解とご協力もあって昨年度は多くの依頼を頂き、今年度も依頼を頂きました。

他にも、地元の酪農家の皆さんと土壌改良資材散布の作業受託も行っています。こちらは以前から続けていて「地元酪農家の方がいるのなら地元の方をお願いしたい」と言っていたいただきました。

仕事からの繋がりで地元貢献できる事があるのは良い事だと思うので、続けていければと思います。

最後に、私は現在消防団の支援団員として活動していますが、今年度は火災が多く地元分団も多く出動しています。火の取り扱いには十分に気をつけて下さい。



診療所日記

飯塚地区乳牛診療人工授精所 梶原 隆幹

今だからこそ繁殖管理の改善を

最近の酪農を取り巻く情勢は新型コロナウイルスの感染拡大の長期化とウクライナ情勢や円安の影響で飼料や燃料が高騰し、生産者のみなさんは大変厳しい状況にあるのではないのでしょうか。

酪農経営において生産費の約四割を飼料費が占めており、飼料価格が二〇二〇年と比べて約二〇%近く上昇しているところも多く、輸入飼料価格の変動による経営への影響は大きくなっています。

そんな今だからこそ繁殖管理を徹底し分娩間隔の短縮に取り組み

分娩間隔が延長する要因としては牛群により可変要素はありますが、発情発見率の低下と授精受胎率の低下による空胎日数の延長が主な要因ではないかと考えられます。

空胎日数が二日延びることによる経済的リスクは約二、二〇〇円で一発情周期を見逃すと二五、〇〇〇円以上の損失になると今まででは言われていました。しかし今現在は、飼料作物や原油価格上昇などにより、乳牛の飼養経費はかつてない高騰となっていて、この状況を鑑みると二日当たりの飼養経費はかつての二、二〇〇円を大きく上回ることになるでしょう。

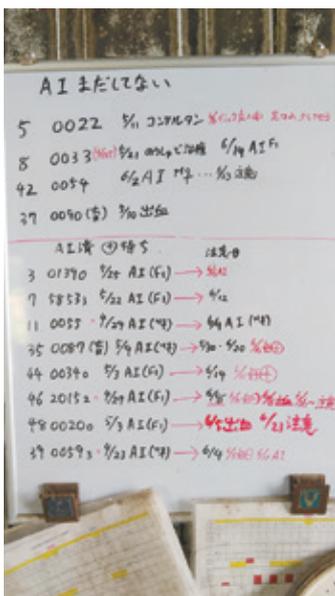
また分娩後、授精から受胎するまでの空胎日数が二〇日を越えると乳代よりも経

費が増加して収益はマイナスに転じ、その後二七〇日まで延長した場合、泌乳後期の低乳量や乾乳期間の延長、授精費用の追加等により二頭当たり約七〜八万円もの経費増になると言われています。また牛群でみた時には年間子牛販売数や後継牛の減少ともなります。

分娩間隔を短縮し経済損失を減らすためには、分娩後の発情を早く見つけ、確実に授精を行うことだと思います。

授精をしたら次回発情周期で発情チェック、ボードや繁殖カレンダー等を利用すると便利です。(写真①、②)

また最近では早期の妊娠判定が可能なPAGS検査(バグ検査)は乳汁により妊娠判定が授精後二八日目以降から可能です。これは超音波診断(エコー検査)による妊娠判定と同等といえます。いかに早く不受胎牛を発見して、次の発情回帰に備えるかといえます。



写真①



写真②

PAGS検査は一検体あたり八〇〇円ですが、今年度も一部助成もされますので活用をおすすめします。

その他、乾乳から分娩までの飼養管理、飼料の充足とバランス、暑熱対策等も必要不可欠だと言えます。

飼料価格が高騰した今だからこそ繁殖成績を向上させコスト削減に取り組むべきではないでしょうか。

繁殖は酪農家個々の意識が重要なポイントになります。是非この機会に繁殖管理を再確認して下さい。

専任指導員

村岡 賢治

『今出来ることを・・・』

現在、酪農における情勢は非常に厳しい状況となっております。飼料価格、燃料価格の高騰、副産物収入の減少など、挙げれば切りがないほど出てきます。その一方で、乳製品の在庫は溜まり、需要と供給のバランスが、取れていない状況が続いております。

そんな中でも、組合員の皆様におかれましては、耐え忍び日々の仕事に取り組んでいることと思います。

今回、記載させて頂く内容はビツクリするほど当たり前のことです。ですが、今のような情勢だからこそ今一度見つめ直して頂くきっかけになればと思い書かせていただきます。

・飼料が置いてある場所はきれいになつていますか？

集めてみれば、一べール分ぐらいの購入飼料を腐らせていませんか？

・牛床、子牛の寝床は、湿っていませんか？

おが粉が高騰しているのはわかります。それでしたら除糞の回数を増やすことは出来ませんか？

・一番風の当たらない牛床に、乾乳牛や、泌乳最盛期の牛が繋がれていませんか？

・壊れて出ないウォーターカップや、パーティションが曲がってしまっている場所に牛が繋がっていませんか？

・換気扇は清掃されていますか？

・周辺の草は伸びていませんか？サシバエはどこで休んでいますか？

上記の言葉は、いままで多くの人に言われてきた言葉だと思えます。そんなことしても、一足飛びに経営が上向くことはありませんが、まずは、今出来ることを積み上げて頂ければ幸いです。思い記載させて頂きました。

最後になりましたが、今年の夏も暑くなると思います。

身体に気を付けて日々の、仕事をされて下さい。



農業の基本は土 土から牛乳が生産される

近年、土を使わない農業が散見されています。大きな農業展に行くとスマート農業の最先端といわんばかりに、大規模なブースで展示されているのが水耕栽培システムです。最新の技術がすぎ込まれ、光源をLEDで、土の代わりに培養液を使い、温度や湿度、光や空調などを全てICT機器で管理しています。年間を通じて効率よく生産でき、生産量をコントロールできるのが強みとのこと。レタスを中心とした葉物野菜で拡がりつつあるそうです。センサーで温度や湿度、炭酸ガス濃度などをモニタリングし、最適な波長の光と合わせてそれらを制御することで、季節や天候を問わず農産物を収穫するシステムです。一方、酪農の世界でも土を必要としない経営がみられます。自給飼料栽培に必要な労力を牛の管理にあて、飼料は全て購入でまかなう経営スタイルです。労力の割に多頭化できるのが強みです。水耕栽培と根本的に違うのは、水耕栽培は土を全く使わないのに対して、酪農では、飼料の生産基盤を土や天候等、自然に依存している点です。

水耕栽培はオランダで発展してきたそうですが、現地では「プラントファクトリー」といわれ、いわば工場扱いのようです。ちなみに農業を辞書で引

いてみると、「土地を耕して穀類・野菜・園芸作物などの有用な植物を栽培し、また植物を飼料として有益な動物を飼育し、人間の生活に必要な資材を生産する産業で、広義には、畜産加工・林業も含む（スーパード辞林）」とあります。この水耕栽培は農業のジャンルではなく、工業として考えた方がいいのかもしれません。ちなみに日本で水耕栽培システムが大きく普及しない理由には、設備費が高く、電気代が相当にかかっている、経済的に成り立たない割合が少ないのだそうです。植物工場は定時定量に収穫できとても便利なように思いますが、土や太陽、降雨の代替にはとてもお金がかかるのです。

農業は土の上になり立つ産業なのだと思いためて思います。その中でも酪農は究極の農業といえます。通常の農業は作物を栽培し、できた作物を食用に供して終わりですが、酪農は、その作物を飼料として利用するため、乾草やサイレージに調製し、また穀物や食品副産物を濃厚飼料として加工します。その飼料で家畜を飼養し、その生産物を収穫するという非常に手間のかかる産業です。学問でいうと土壌・栽培学のみならず調製・加工まで含めた飼料学、栄養面や生理生態・衛

生面を含む飼養管理学、生産物の加工、堆肥の活用にも及ぶ幅広い知識や学問が必要で、農業の中でも最も奥が深い産業だと言えます。消費者の中には、牛舎に繋がれた牛に餌を与え、乳を搾っていきまるで工場のような感じという人もいますが、それは間違いです。酪農は最も複雑な農業なのです。また、いろいろな経営スタイルがあるのも事実ですが、たとえ購入型酪農といっても、土と大きくかわっています。飼料の栽培をコントラクト（委託）しているだけで、実際は圃場から収穫された飼料を利用してからです、自分の圃場でなくても土に大きく依存していることは事実です。したがって、天候や気象の影響を受けるのはもちろんのこと、さらに社会情勢や為替、世界経済の影響を受けることが多々あります。購入型は、直接には自分で作っていない分、外からの影響が大きいのが欠点となりますが、地域の耕種農家や近隣の土づくりとの接点は大事になります。最終生産物の堆肥は、土と切りはなして考えることはできません。昨今の肥料が値上がりしている現在では堆肥の位置づけは重要な資源です。酪農は土からの恩恵を享受し、最後は土づくりに貢献する循環型の産業です。いわば土から牛乳が生産され、その余りを土に返しているのです。

農業にかかわっている以上は、土を大切にしたいですね。

暑中お見舞い申し上げます

監事	代表監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	代表理事常務	副組合長理事	代表理事組合長
武井進	高田守	吉田政弘	石橋義則	小島興人	中島清	濱崎留久	鶴田信行	古藤政則	江藤秀樹	草場哲治

(株)デーリィ・ジャパン社	西日本オリオン(株)福岡営業所	(株)西酪運輸	福酪運輸(株)	オーム乳業(株)	雪印メグミルク(株)福岡工場	ニシラク乳業(株)	ジェイエイ北九州くみあい飼料(株)	JA全農西日本酪農事業所	全畜連福岡支所	全酪連福岡支所
ビタコーゲンの(株)セイワ	MPアグロ(株)	日本全薬工業(株)	(株)サン・ダイコー	カネコ種苗(株)熊本支店	雪印種苗(株)熊本営業所	(株)野澤組九州営業所	(株)土谷特殊農機具製作所	藤樹運搬機工業(株)	中央乳機(株)	

俳句・川柳コーナー
これからは
付度なしの
政(まつりごと)
P.N. 甦る獅子

人事異動

Ⅲ. 採用 (令和4年6月1日付)

氏名	所属	備考
小金丸 陽香	福岡乳牛診療人工授精所	人工授精師